

キリストの架け橋

発行責任者：宝田 豊 yutakara@gmail.com

対外伝道ニュースレター

2018年4-6月 Vol.20

～秘められた命～

日本からアメリカに戻る時、いつも問題になるのが残った食料です。大体は料理して食べ終わるのですが、4月の時には、キッチンテーブルの下に置いてあった長ネギに気がつかず、そのままにしてダラスに戻ってしまいました。こうして2週間後に徳山に行った時、驚いたことにその長ネギが花を咲かせていたのです。



暖かい部屋の中に放置されたネギですから、当然、しなびれていると思っていましたが、綺麗な花を咲かせていたのに大きな驚きと、生命の力強さを感じました。スーパーから買って帰った時は、食用としか考えず、命すら感じなかったネギでしたが、今回、花を咲かせている姿を見て、愛おしささえ感じました。それから暫く、瓶にさして飾っておきました。

この一本のネギにさえ、こんなに美しい命を与えて下さった神、この神がわたしたちのいのちをも与えて下さったのなら、そこには醜い存在などあるわけがありません。世の中では、人々に愛される人、愛されない人、人種や性別、地位の格差などによって、ひとりひとりの価値が図られます。

数年前にインドの田舎にある孤児院を訪れた時、その地域の人は大きな池というより水たまりのような場所で沐浴をし、同じ池で食器を洗ったり洗濯したり、すべて同じ池の水を使用しているのを見て驚きました。テキサスから資金援助をしてその孤児院に井戸を掘ったのですが、地域の人もその井戸に水を汲みにやってくるようになりました。

そんな貧しい街に住む一人の男性が、わたしの滞在中、運転手をして下さいました。彼はクリスチャンでしたが、彼はカースト制度のもっとも低いランクに属するので、普通の仕事をすることができない、と話してくれました。そんな彼が言いました。「でも、私は心配しません。神様が一緒におられますから」。彼は、笑顔でわたしに話してくれたのです。

人間社会には、格差や差別が存在するかもしれません。学歴や地位によってその価値が図られるかもしれません。しかし、そうしたことで、人は自らを卑下する必要はないのです。なぜなら、神はどの一人をも、同じ価値をもって造って下さったのですから。神の目に尊くない人間などいないのです。

世の中では、わたしは役立たずとか、価値のない人間と思わされる時があるかもしれません。そんな時、神の言葉である聖書に目を向けて下さい。そこには、神がどれだけわたしたち一人一人のことを大切に思っておられるかが分かります。また、私たちに対する神の大きな愛を感じとることが出来るでしょう。

神は、わたしたちを愛しているのです。その愛は、御子イエス・キリストの十字架が証明しています。愛する御子をわたしたちの為に死するほどに、神の愛は大きくて深いのです。この神に生かされているわたしたちは、自分に誇りを持つべきです。なぜなら、わたしたちはすべて、神の最高傑作なのですから。

きょうは生えていて、あすは妒に投げ入れられる野の草でさえ、神はこのように装って下さるのなら、あなたがたにそれ以上よくしてくださらないはずがあるろうか。 マタイ福音書 6章30節



どんな絆も根底に愛がなければ、簡単に解かれてしまいます。神は、その大きな愛ゆえに、キリストを通して決して解かれることのない絆を築いて下さいました。教会もまたこの神の愛の上に築かれていくべきであります。

徳山バプテスト教会
tokuyamabc@gmail.com

協力牧師：今井謙一、今井朋恵
今治バプテスト教会牧師
日曜礼拝：周南市文化会館

祈りのリクエスト

- + 徳山バプテスト教会の必要経費の備え
- + 教会員の霊的成長と魂の救い
- + 地域の人々に福音が浸透するように
- + 宣教活動経費が備えらるよう
- + テキサス州内伝道拠点を覚えて【ダラス、アビリーン、コーバスコープ、サンアントニオ、ヒューストン】
- + 御国バイブルフェロシップ(ヒューストン)の上原牧師の働きと教会の成長
- + ガーディナートーランスバプテスト日本語教会(ロサンゼルス)：牧師招聘

主な行事予定(2018年07-09月)

毎月：ロサンゼルスでの協力伝道開始
ガーディナートーランス日本語バプテスト教会

07月22日 ハワイの内野恒徳先生訪問

08月05日 Japanese Mission Church of Dallas (新垣太牧師)

08月26日 交換講壇 広島西キリスト教会 (大建英夫牧師)

09月30日 有明キリスト教会 (田中文人牧師)

* ここには、日本での徳山以外の特別な奉仕内容が掲載されています。

奈良キリスト教会

この教会には、ダラスから帰国された神谷先生ご家族がおられ、今年は伝道執事として奉仕をされていました。



到着した日の夕方には、教会の主だった方々とそのご家族など16名の方々が集い共に夕食を頂きながら、良き交わりの時間を持たせて頂きました。

日曜礼拝には、若い人が多く、元気な讃美の聲が会堂に響いていました。礼拝の中では、若者向きの讃美なども取り入れ、老若男女が参加しやすい環境造りをされていると思いました。

礼拝後は、教会が運営しているみぎわホームによりそこに滞在されているご老人の方々と職員の方々とお交わりをさせて頂き、徳山に戻りました。

結婚式



4月、百合ヶ丘キリスト教会で長年の知合いの二人の結婚式に参列させて頂きました。おめでとうございます。

結婚式には、多くの方が出席されており、むかしの知合いとの再会もあり、感謝な時間でした。

札幌東聖書バプテスト教会

この教会は、ダラスから帰国された山口兄のご家族と共に出席されている教会です。ご夫妻は、この教会でさまざまな分野で熱心に奉仕をされています。



教派が異なることもあり、礼拝では、わたしはお証をさせて頂きました。礼拝には、外国の方も出席され、小さな教会でしたが、家族的な雰囲気のある素晴らしい群れでした。とても嬉しく思ったのは、牧師のメッセージが聖書に忠実に語られていたことです。み言葉にこそ魂を救う力があると固く信じて宣教されている牧師ご夫妻の働きを感謝しました。

志村バプテスト教会

志村バプテスト教会はわたしの母教会です。1966年にこの教会でバプテスマを受けました。大学を卒業してアメリカに渡るまでこの教会に出席していました。今も、共にバプテスマを受けた内

いつもお祈りとご支援を感謝いたします。今年は、なかなか飛行機代が安くならず、大変ですが、こんな時こそ主に信頼し、いかにしてこの状況を乗り越えさせてくださるのか、神様に大きな期待をもって更に元気に宣教に励んでいきたいと思っています。

支援金は、下記住所までご送金をお願いいたします。

Japanese Baptist Church of North Texas
For Takarada Fund
6040 Alpha Rd. Dallas, Texas 75240

の一人が教会で様々な働きを担っています。わたしの兄も執事の働きをしながら、ここで教会生活を送ってききましたが、その兄は既に召天、彼の声が聞こえず、ちょっと寂しさを感じました。



礼拝では、ハンドベルの演奏もありました。わたしは、懐かしさを覚えながら礼拝に出席させて頂きました。そして、今回も喜んで宣教の奉仕をさせて頂きました。

岡村先生



志村の初代牧師である岡村先生が健康を害して入院されているということで、礼拝後、わたしは先生のお見舞いに戸田にある病院を訪れました。

先生は、入院中にも関わらず、この日の礼拝に多く出席下さるようにと祈り、いろいろな人に手紙を書いて下さったとのこと。

徳山の現状

徳山は、これまでの建物から出て、文化会館の一室を借りて礼拝を守っています。4月には、はじめて文化会館でイースター礼拝を持ちました。感謝なことに、子供を含め7名が出席、共にイエス・キリストの復活を祝いました。

5月には、わたしがお手伝いを始めてから教会の代務者として働いてこられたご夫人がご主人の転勤で高岡に引っ越していかれ、6月には、まだ求道中の20代の若い青年がトヨタへの転職が決まったと愛知県に引っ越していかれました。

こうして、残された教会員は1名となりましたが、これまで長く休まれていた方が礼拝に戻ってくるようになりました。また、母教会の今治バプテスト教会の牧師夫婦が徳山の協力牧師となり、わたしは、支援者に専念することになりました。

稚内

北海道で今回は、礼拝前に稚内まで車で出かけてきました。なんと牧場を歩いていたら、そこで抜け落ちた鹿の角を見つけました。



この記事配信する直前に訃報が届きましたので、ここに付け加えさせて頂きます。

志村バプテスト教会の岡村正二先生が召天されました。88歳でした。



経費内訳 2018年4月～6月 (¥106/\$)

2018年3月までの収支	-13,012.15
入金 (4-6月)	
支援金総額	10,198.96
経費 (4-6月)	
国際線+日本の国内線	6,276.79
日本の経費合計 (治療費含む)	6,317.75
徳山バプテスト教会支援金	141.51
経費合計 (4-6月)	1,2736.05
収支合計 (4-6月)	-2537.09
次期への繰越金	-15,549.24